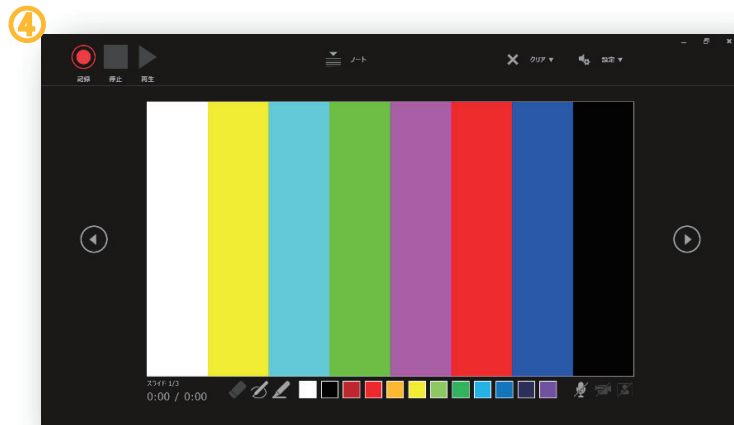
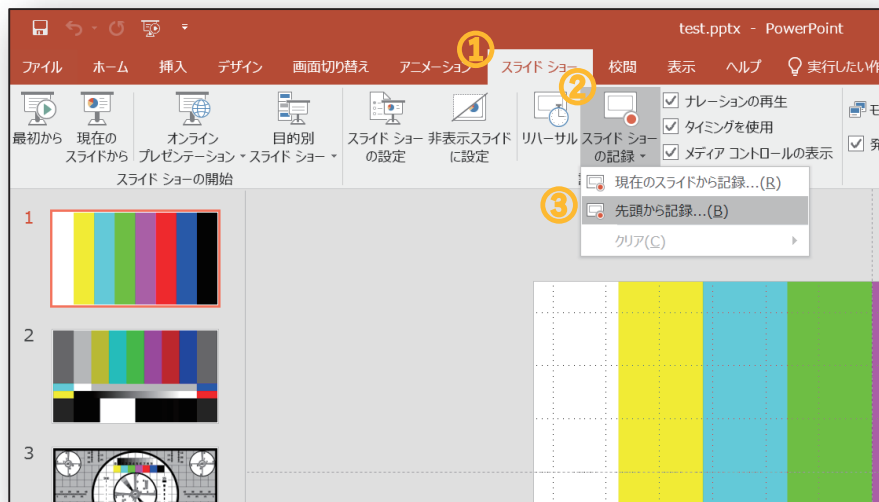


発表データ音声録音マニュアル
-PowerPoint 2019-

スライドショー(ナレーション込み)の記録方法

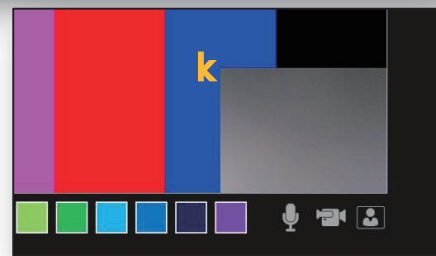
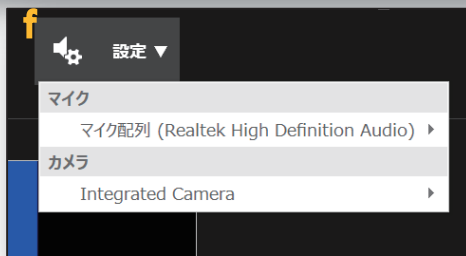
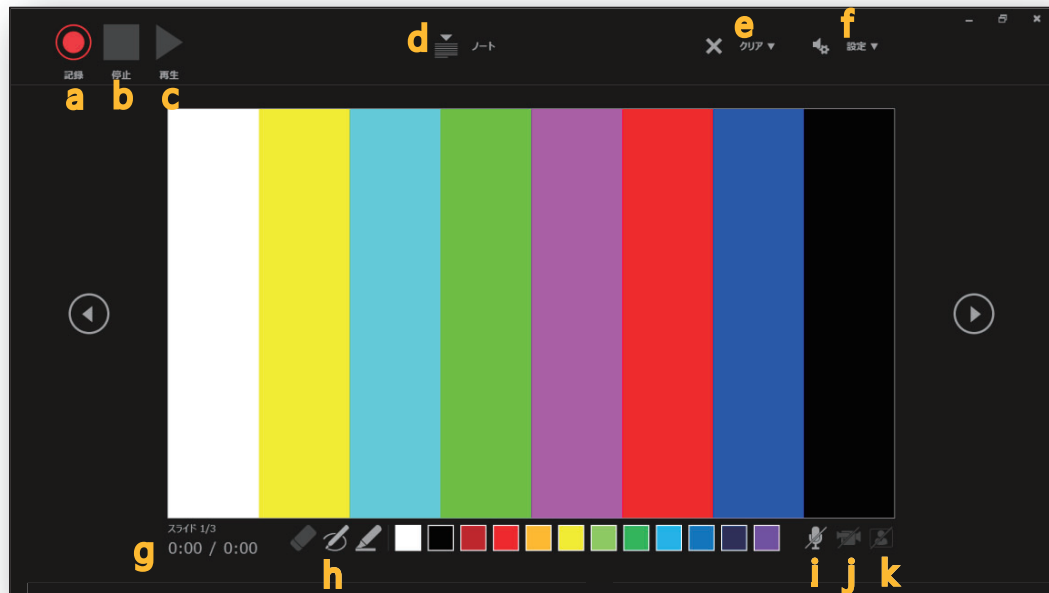


1. ①「スライドショー」→②「スライドショーの記録」→③「先頭から録音を開始(B)…」の順番でクリックします。
2. すると画面が④の様になり替わります。

スライドショー(ナレーション込み)の記録方法 -その1-

画面の説明

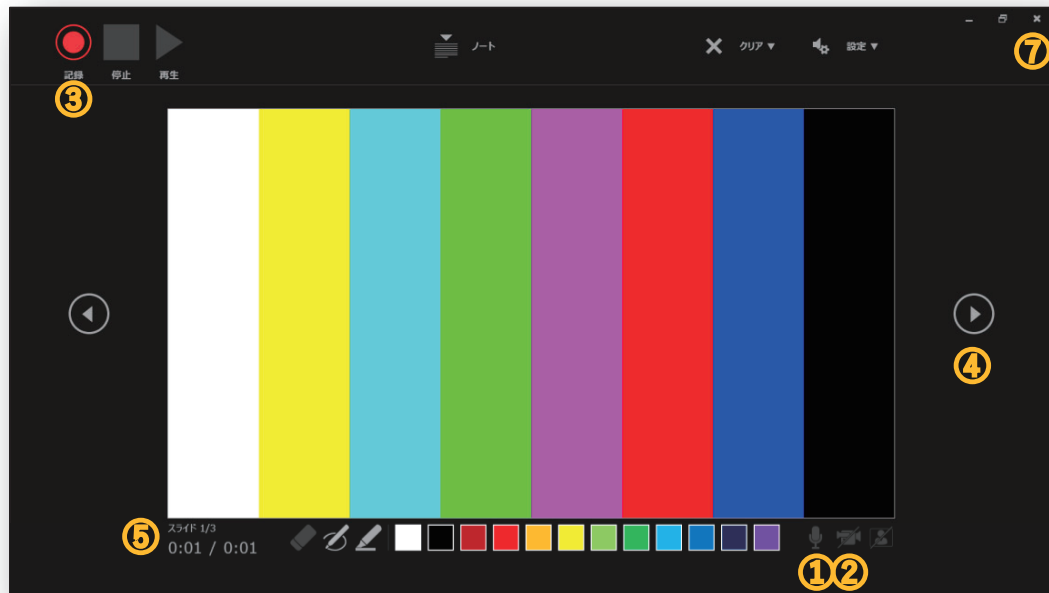
- a. スライドショーの記録を始めます。
- b. スライドショーの記録を停止します。
- c. 記録したスライドショーを再生します。
- d. ノートを表示します。
- e. 記録の削除ができます。
- f. マイク・カメラの設定ができます。
- g. 現在のスライドの経過時間/全体の時間で表示されます。
- h. マーカーやペンを選択できます。
- i. マイクのON/OFFを切り替えます。
- j. カメラのON/OFFを切り替えます。
- k. 右下にカメラ映像が表示されます。



スライドショー(ナレーション込み)の記録方法 -その2-

画面の説明

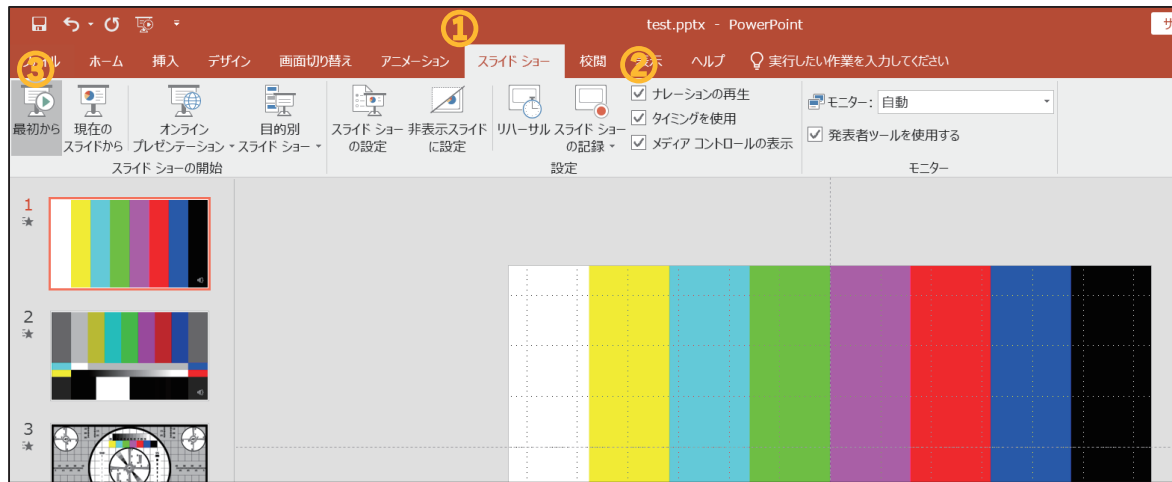
- ① マイクがONになっているか確認します。
- ② カメラのON/OFFの確認をします。
- ③ 「記録」をクリックするとカウントダウンの後、記録が開始されます。
- ④ ④またはキーボードでスライドを進めながら口演を行って下さい。
- ⑤ スライドの枚数、経過時間は⑤で確認できます。
- ⑥ 必要に応じてCtrl+マウス左クリックでレーザーポインターも使用できます。
- ⑦ 最後のスライドを送るか右上の「X」で記録を終了することができます。



③

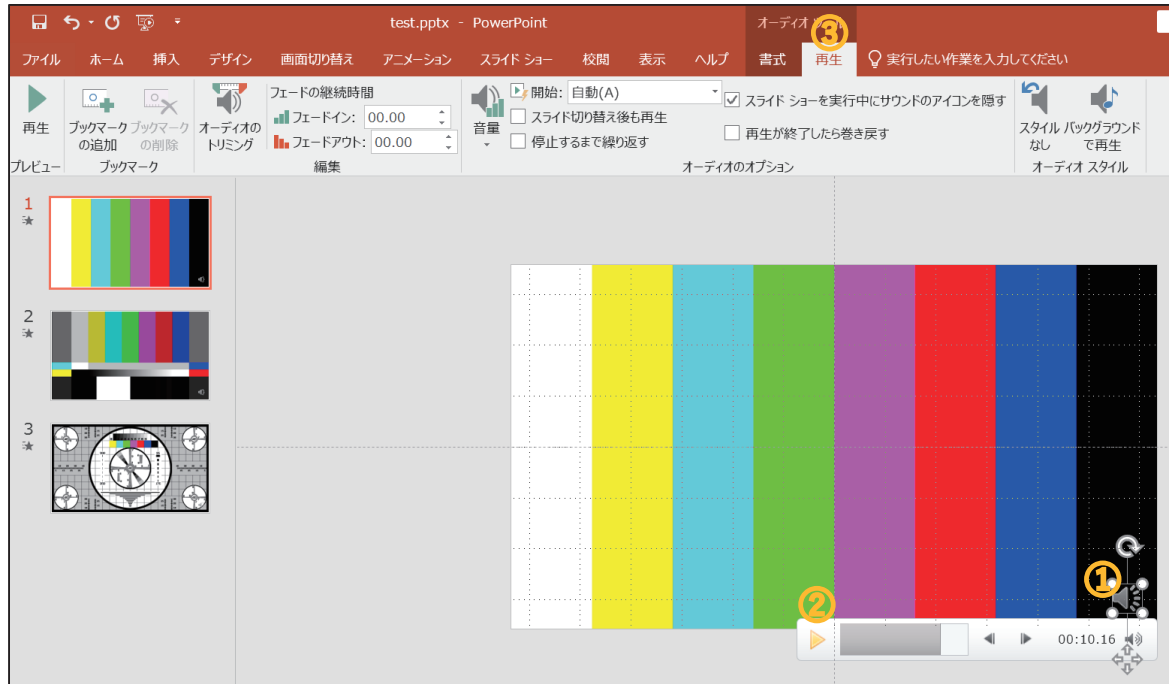


記録したスライドショーの確認 -その1-



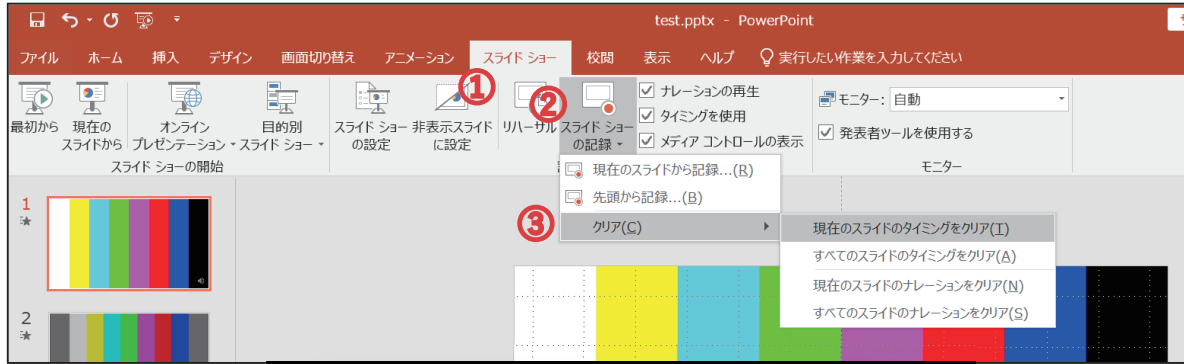
- ① 「スライドショー」をクリックします。
- 再生するときに反映したい項目 (②) にチェックを入れます。
 - ・ ナレーションの再生
 - ・ タイミングを使用
 - ・ メディアコントロールの表示
- 最初のスライドから再生したいときは「最初から」、現在表示しているスライドから再生したいときは「現在のスライドから」をクリックします。

記録したスライドショーの確認 -その2-



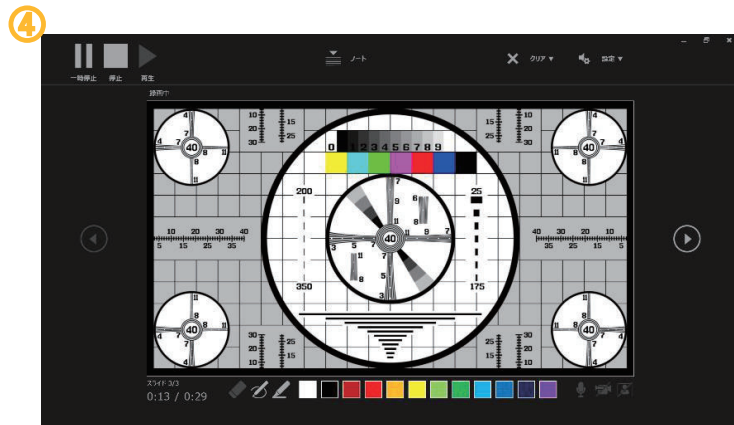
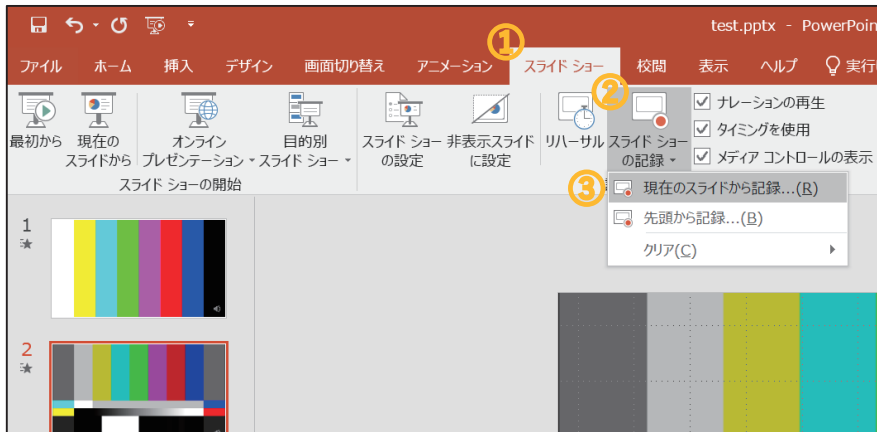
1. スライド右下にある①のマークをクリックします。
2. 再生ウィンドウ(②)が出てくるので、ここで録音したナレーションを確認できます。
3. ①を選択した状態だと「オーディオツール」という項目が③に表示されます。ここで音声に関する設定ができます。

記録した項目の削除



1. ① 「スライドショー」をクリックします。
2. ② 「スライドショーの記録」の下の方の▼をクリックします。
3. ③ 「クリア」の項目を選択し、削除したい項目を選びます。
4. また、記録画面右上の「クリア」の項目でも記録の削除ができます。

ナレーションの再録音 -その1-

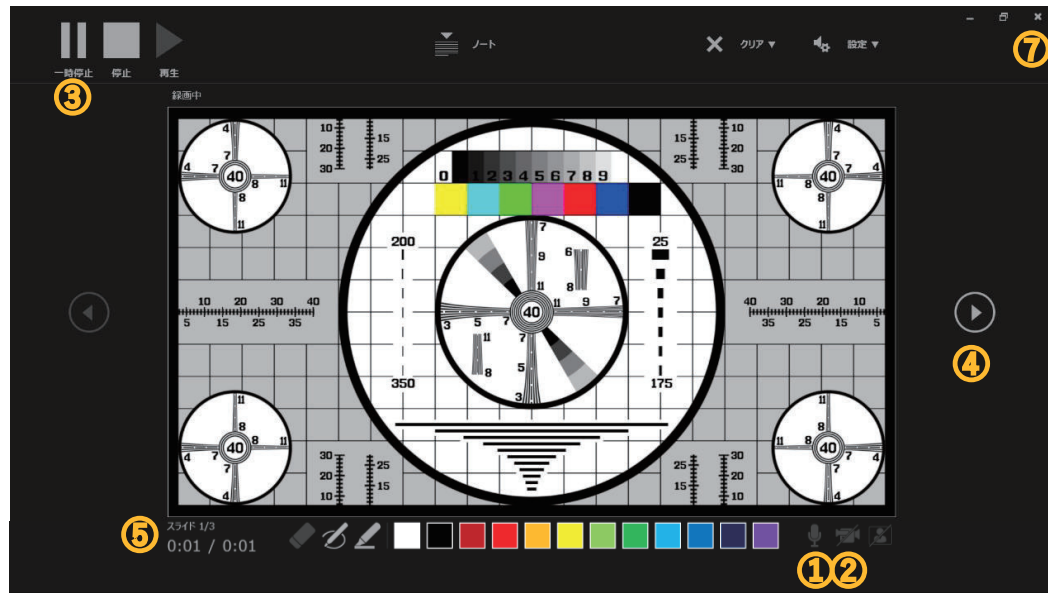


1. ①「スライドショー」→②「スライドショーの記録」→③「現在のスライドから記録(R)..」の順番でクリックします。
2. すると画面が④の様に切り替わります。

ナレーションの再録音 -その2-

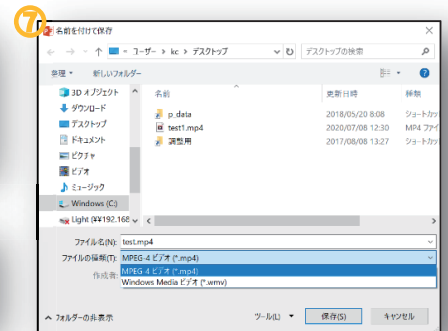
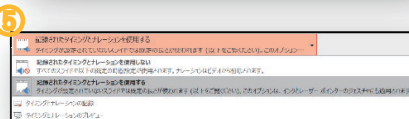
画面の説明

- ① マイクがONになっているか確認します。
- ② カメラのON/OFFの確認をします。
- ③ 「記録」をクリックするとカウントダウンの後、記録が開始されます。
- ④ ④またはキーボードでスライドを進めながら口演を行って下さい。
- ⑤ スライドの枚数、経過時間は⑤で確認できます。
- ⑥ 必要に応じてCtrl+マウス左クリックでレーザーポインターも使用できます。
- ⑦ 最後のスライドを送るか右上の「X」で記録を終了することができます。



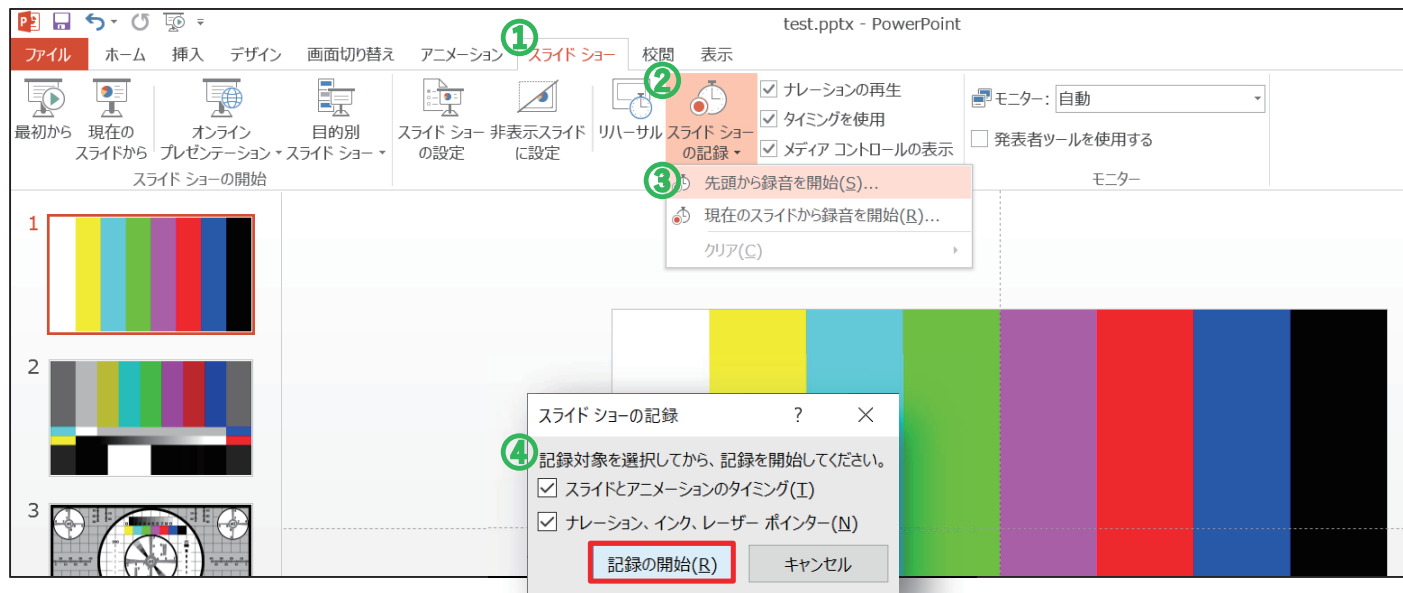
ビデオの作成

1. 「ファイル」をクリックします。
2. 「エクスポート」をクリックします。
3. 「ビデオの作成」をクリックします。
4. 書き出したい動画のサイズを選択します。
ここでは「フルHD(1080p)」を選択します。
5. 記録したナレーションの有無を設定します
「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択します
6. ④・⑤の設定をしたら⑥の「ビデオの作成」を選択します。
7. 保存先を選択してファイル名を入力した後ファイルを保存して作成します。



発表データ音声録音マニュアル
-PowerPoint 2013-

スライドショー(ナレーション込み)の記録方法



- ①「スライドショー」→②「スライドショーの記録」→③「先頭から録音を開始(S)…」の順番でクリックします。
- ④「スライドショーの記録」が表示されたら
 - ・ スライドとアニメーションのタイミング(T)
 - ・ ナレーションとレーザーポインター(N)
 にチェックを入れて「記録の開始(R)」をクリックします。

スライドショー(ナレーション込み)の記録方法



画面の説明

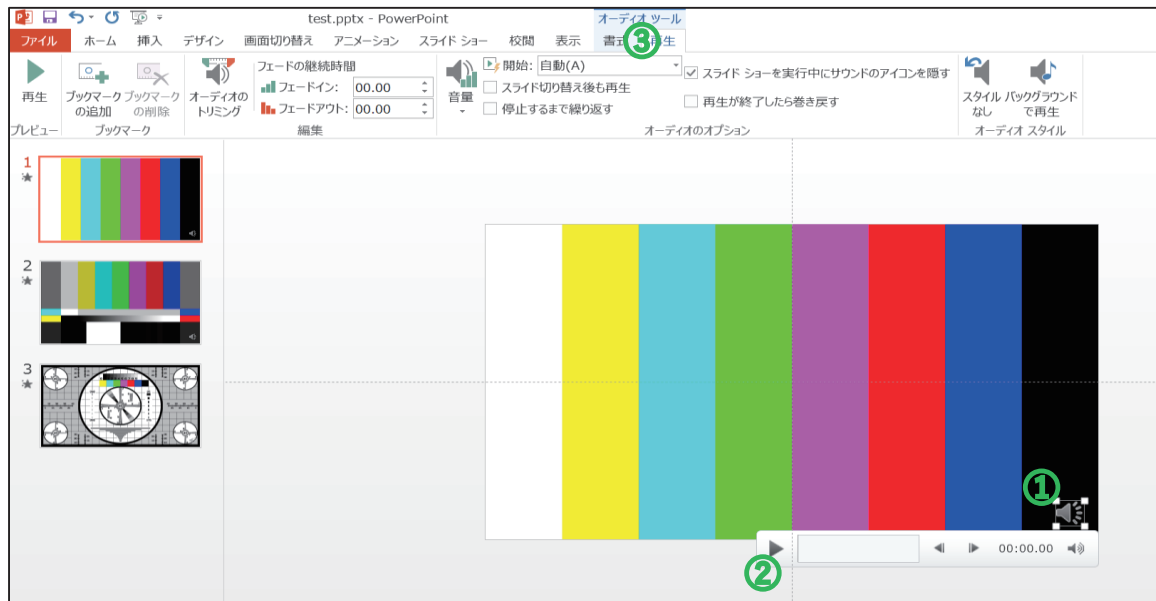
- ① 次へ進む
- ② 一時停止
- ③ 現在のスライドの経過時間
- ④ 繰り返し
- ⑤ 全体の経過時間

スライドを最後まで送るか、⑥の「x」をクリックすると記録を終了することができます。

Ctrl+マウスの左クリックでマウスカーソルをレーザーポインターにすることができます。

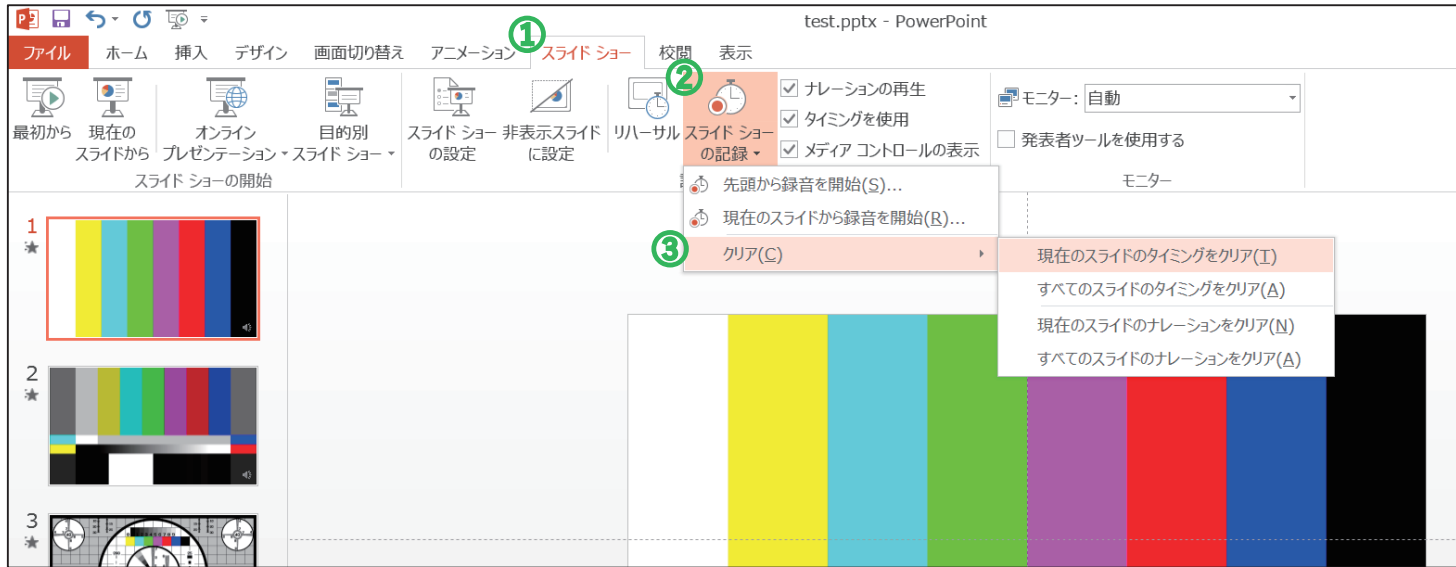
「ナレーションとレーザーポインター(N)」にチェックを入れていると、このレーザーポインターの動きも記録することができます。

記録したスライドショーの確認 -その2-



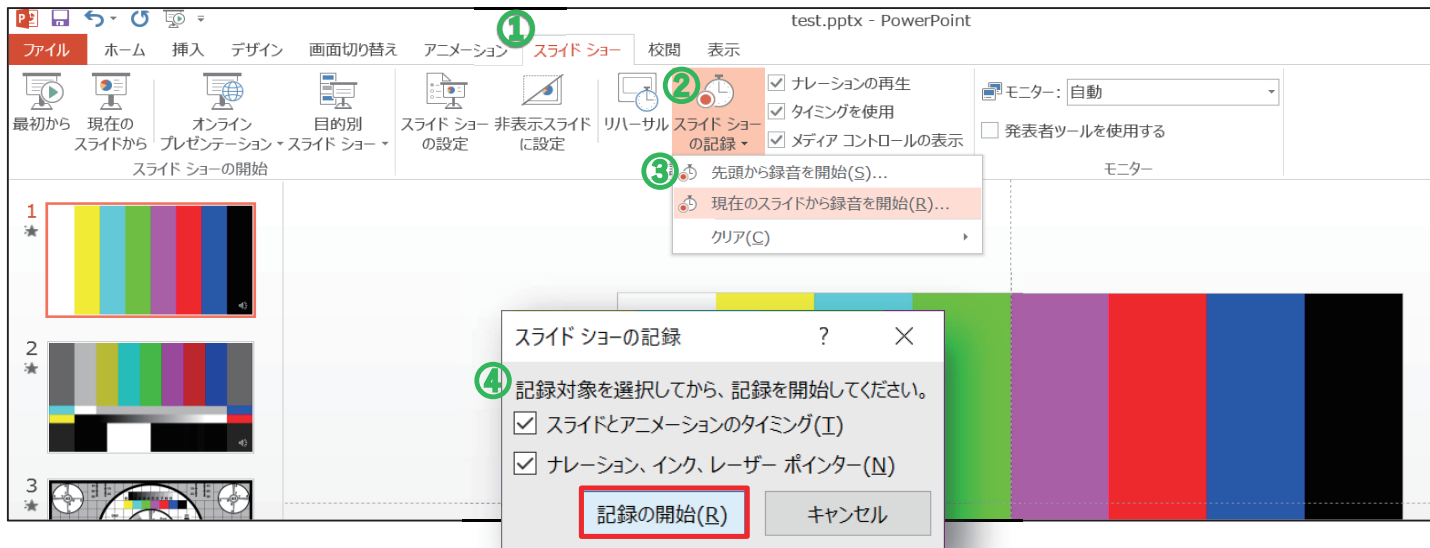
1. スライド右下にある①のマークをクリックします。
2. 再生ウィンドウが出てくるので、ここで録音したナレーションを確認できます。
3. ①を選択した状態だと「オーディオツール」という項目が③に表示されます。ここで音声に関する設定ができます。

記録した項目の削除



1. ① 「スライドショー」をクリックします。
2. ② 「スライドショーの記録」の下の方の▼をクリックします。
3. ③ 「クリア」の項目を選択し、削除したい項目を選びます。

ナレーションの再録音



1. 再録音したいスライドを表示します。
2. ①「スライドショー」→②「スライドショーの記録」→③「現在のスライドから録音を開始(R)…」の順番でクリックします。
3. ④「スライドショーの記録」が表示されたら
 - ・ スライドとアニメーションのタイミング(T)
 - ・ ナレーションとレーザーポインター(N)
 にチェックを入れて「記録の開始(R)」をクリックします。

ビデオの作成

1. 「ファイル」をクリックします。
2. 「エクスポート」をクリックします。
3. 「エクスポート」の中の「ビデオの作成」をクリックします。
4. 書き出したい動画のサイズを選択します。
ここでは一番綺麗に表示できる「**プレゼンテーション品質**」を選択します。
5. 記録したナレーションの有無を設定します
「**記録されたタイミングとナレーションを使用する**」を選択します
6. ④・⑤の設定をしたら⑥の「ビデオの作成」を選択します。
7. 保存先を選択してファイル名を入力した後ファイルを保存して作成します。

